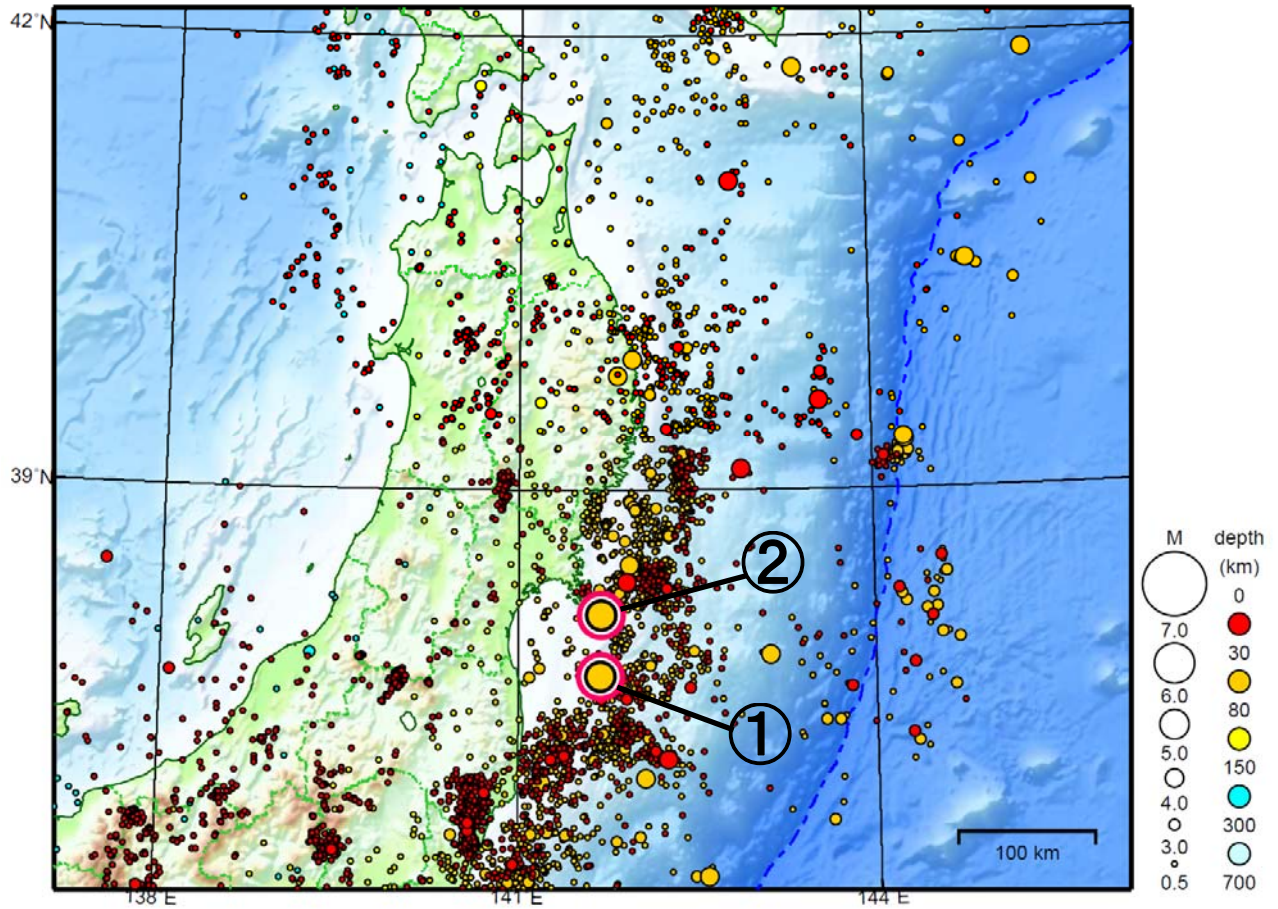


東北地方

2016/04/01 00:00 ~ 2016/04/30 24:00

N=5336



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

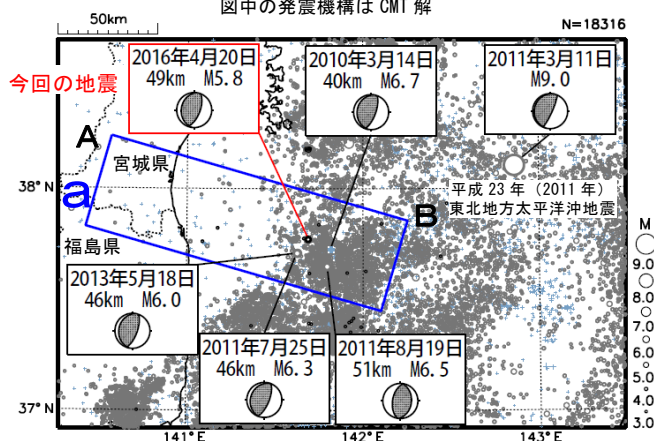
- ① 4月20日に福島県沖でM5.8の地震（最大震度3）が発生した。
- ② 4月27日に宮城県沖でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。

〔上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。〕

4月20日 福島県沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2016年4月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○
2016年4月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構はCMT解

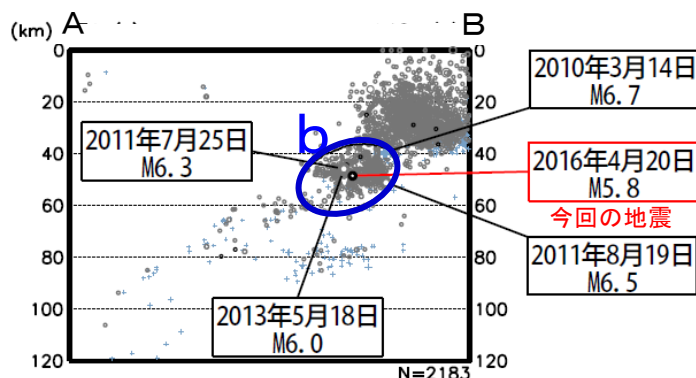


2016年4月20日21時19分に福島県沖の深さ49kmでM5.8の地震（最大震度3）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

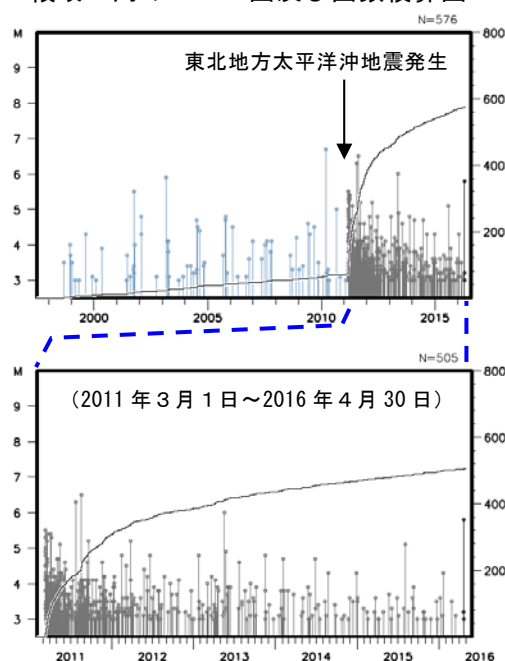
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生していたが、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、2011年8月19日にM6.5の地震（最大震度5弱）が発生するなど、地震活動が活発になっている。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1938年11月5日にM7.5の地震が発生し、宮城県花淵で113cm（全振幅）の津波が観測されたほか、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

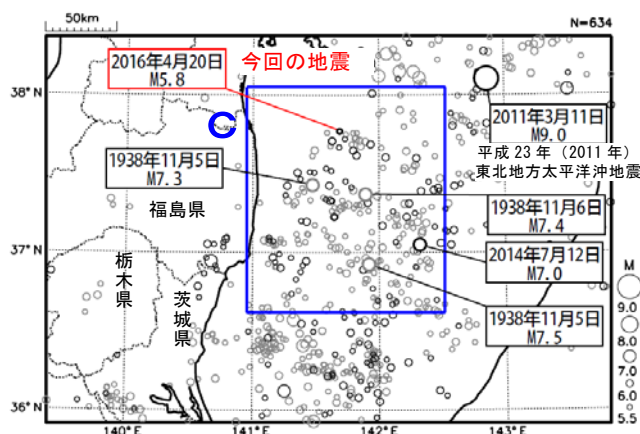
領域a内の断面図（A－B投影）



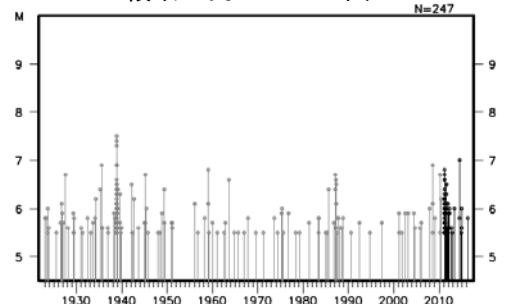
領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図
(1923年1月1日～2016年4月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.5$)
2011年3月11日以降の地震を濃く表示



領域c内のM－T図

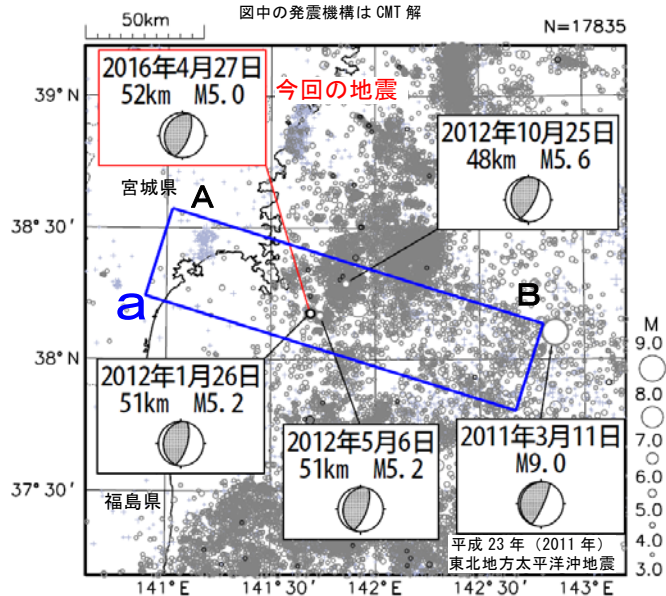


4月27日 宮城県沖の地震

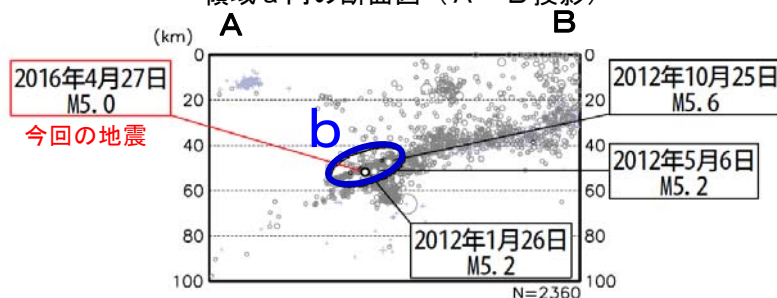
震央分布図

(1997年10月1日～2016年4月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2016年4月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構はCMT解



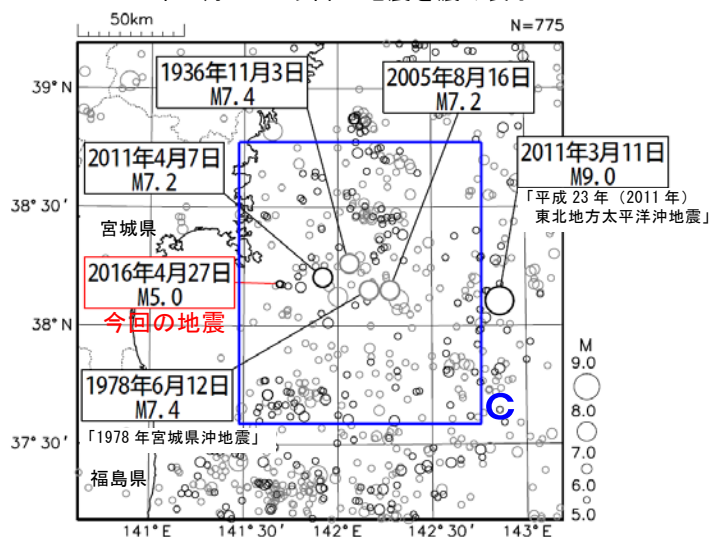
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1923年1月1日～2016年4月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2011年3月11日以降の地震を濃く表示

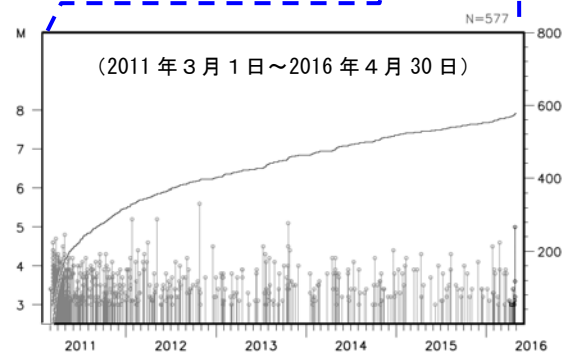
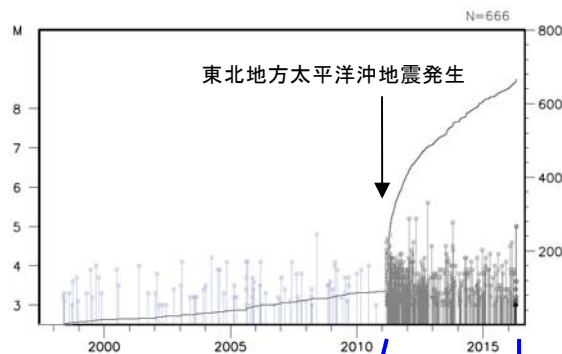


2016年4月27日00時01分に宮城県沖の深さ52kmで $M 5.0$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) は、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生以降に地震活動が活発化した。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1978年6月12日に「1978年宮城県沖地震」($M 7.4$) が発生し、仙台新港で49cm (半振幅) の津波が観測されたほか、死者28人、住家全壊1183棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算数図



領域c内のM-T図

